



私が見た 図書館

短大英語科2年次生
芦田 怜子

もうすっかり秋ですね。毎日毎日少しずつ鈴虫の声が増え、涼しい風が吹いています。私もこの秋を迎え、二十歳という責任ある年齢になりました。この秋、皆さんはどうお過ごしですか。この時期は、もう就職活動も終盤にさしかかっているのではないのでしょうか。私も就職活動を4月から始め、よく図書館の本を利用しました。



皆さんは図書館に第一閲覧室、第二閲覧室、書庫があるのをご存じですか？この第二閲覧室には就職関係の本がたくさんあります。例えば、履歴書の書き方の本、活動の仕方を書いてある本、面接のためや一般常識問題集の本など本当にたくさんあります。現在これらの就職関係の本の棚は本年度版と前年度版の2種類あり、多くの人が利用できるようになっています。

まだこの本の存在を知らなかった短大2年次生や大学4年次生の人はもちろん、今後のためにももう勉強を始めようと思っている方もぜひ一度立ち寄って見て下さい。きっとあなたが求めている本がそこにあると思います。

私がこんな強気でお薦めできるのも、実は図書館でアルバイトをしていたからなんです。仕事上どんな本がみなさんの興味を引くのかすぐに分かりました。そして、返却された本を元の位置に戻すときに、「あっ、こんな本があるんだ」と毎回発見していました。

一体どんな本が図書館にあるのか、少しでも気になれば、図書館へ足を運んで下さい。図書館はきっと皆さんの期待を裏切ることはないと思います。

海外の図書館レポート ⑪

バルセロナ自治大学の図書館について

交換留学生 ソニア・メフト・ゴンサレス

4万人以上の学生が集うバルセロナ自治大学には図書館が7つあります。一番大きいのはマスコミ学科の図書館です。ジャーナリズム関連の本だけではなく、海外の雑誌や過去の新聞、博士論文などもあります。他には医学、獣医学、科学と工学、社会科学、人文科学と大学外の図書館（市街地にあります）があります。それぞれの図書館にはグループワーク用の部屋が、いくつかの図書館には自習室やAVルームもあります。



図書館によって開館時間は少し違いますが、通常午前8時半から午後9時まで開いています。資料は学生カード（クレジットカードとして使えます）を使って、本なら2週間、AV資料なら1週間など、種類に応じて異なる期間借りられます。試験中は辞書などの禁帯出の本でも一日だけ借りることができます。返却が遅れても遅延金はありませんが、一日遅れるごとに4日間ずつ、資料を借りることができなくなります。

図書館は、大学の学生以外でもだれでも自由に資料が閲覧できます。また、人文科学の図書館では地方言語のカタロニア語や英語で書いた文章を校正してくれるサービスもあります。文章を書いたノートを箱に入れておくと、ボランティアが校正して返却箱に入れておいてくれる仕組みです。